

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月28日

計画の名称	鳥取市（鹿野地域）における安全で安心なゆとりある住環境の整備													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	鳥取市													
計画の目標	『城下町の歴史的特徴を活かした街なみ整備について、個人住宅等の修景補助を行い、街なみの景観空間を守り続けることにより、住民の定住化促進、観光振興による地域活性化及び地域文化の継承を図る。』													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		11	A	11	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

[illegible]

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	鳥取市	間接	個人	－	－	鹿野地区街なみ環境整備 事業	修景対策補助等	鳥取市	■	■	■	■	■	10		－	
	A16-002	住宅	一般	鳥取市	間接	団体	－	－	鹿野地区街なみ環境整備 事業	協議会活動助成事業	鳥取市			■	■	■	1		－	
											小計							11		
											合計							11		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

鳥取市において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。

令和7年11月

公表の方法

鳥取市公式ホームページにより公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

住宅等修景補助及び協議会活動助成の実施により、城下町の歴史的特徴を活かした街なみ整備による地域の魅力向上が図られ、地域に観光入込客を呼び込む基盤が整備された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

鹿野地区における伝統的な催事や地域特性を活かしたイベント等に、より賑わいが生まれた。また、住宅等の修景補助を行うことにより既存建築物の利活用が進み移住促進等にも寄与した。

○特記事項（今後の方針等）

修景補助事業等を継続し、今後も安全で安心なゆとりある住環境の整備を推進していく。また、事業の拡大により、より一層地域の特性を活かした街なみ整備に取り組み、観光振興による地域活性化及び地域文化の継承等を推進していく。

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	鹿野町観光施設入込客数		
	最 終 目標値	106%	実績値については、令和2年度の計画当初は観光入込客数を計測していたものの、計画期間中に計測を中止した施設が存在することから、当該施設を集計対象から除外し継続計測された施設のみの数値を用いて計画当初との比較を行い算出した。（計画当初令和2年度17.4万人→最終年令和6年度24.3万人）新型コロナウイルス感染症の収束に伴い観光需要が回復し、また年間を通しての街なみを活かしたイベント等の実施、インバウンド需要の増加等により顕著な伸び率を示した。
	最 終 実績値	139%	